

## 2022 年度実施概要

学校名

## 洋野町立大野中学校

採択活動名

## 大野を知り、世の中に発信する

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 地域の豊かさを受け止める	1 学年	海 洋
2. 大野とそれを取りまく地域との比較	2 学年	海 洋
3. 地域の未来について考える	3 学年	海 洋
4. 地球と私たちの未来のために	3 学年	理 科
5. 思いをはせる	3 学年	国 語
6. 国際社会が抱える課題	3 学年	社 会
7. 地域調査の手法	1 学年	社 会
8. 地域の在り方	2 学年	社 会
9. Unit 5 Plastic Waste	3 学年	英 語
10. Unit 5 Earthquake Drill	2 学年	英 語

取り組みの概要

**(1) 第 1 学年**

自分たちの住んでいる地域に改めて知り、体験を通して学ぶことを目指した。1 学期は「震災・防災・海洋」の関わりを学習し、震災当時の様子を調べる活動を通して、復興の現状や防災の知識、海との共生について調べた。また、大野キャンパスへ宿泊し、地域に昔から携わる方々から話を聞いた。2 学期は大野地区の職業体験学習を行い、地域の特産や産業について学ぶことができた。そしてそれまでの学習したことを文化祭でステージ発表を行ったり、個人ごとに新聞を作ったりし、これまでの学習のまとめを行った。

**(2) 第 2 学年**

1 学期は海洋地域における地形を歴史的観点から学習し、大野地区の学習から洋野町全体の特色について学んだ。種市の種市層やウニ増殖坑を見学したり、実際に化石を掘削したりしながらひろのまきば天文台の阿部台長の話聞いて学習した。

2 学期はキャリア教育と関連付けながら、自分たちが住んでいる地域と他地域（葛巻町）の比較を産業、商業、クリーンエネルギー事業など様々な観点から行った。文化祭や海洋サミットではそれまでの学習のまとめを行い、発表した。

**(3) 第 3 学年**

3 学年は年間を通して、大野地区の福祉について学習した。学習に際しては岩手県立大学の宮城教授と、大野地区在住の野田大介さんに協力していただいた。大野地区をフィールドワークし、大野地区で働いている人にインタビューを行い、勤労観や地域に対する想いなどを聞き、ポートフォリオに学習をまとめることができた。

2 学期は、人間の持つ死生観についての学習を行い、「人が生まれ、死ぬ」ということについて模擬葬儀などを通して学習を深めた。大野で生まれ、大野で育ち、大野で最期を迎える人が多い地域で、コミュニティにできることや、福祉が高齢者にどのように関わっていくことが大事なのかについて学

習した。また、これまでの学習内容を文化祭にて学年全員で発表した。

#### (4) 学習のまとめ

各学年とも、学習のまとめとして個人新聞やレポートを作成し学びを交流した。今年度は文化祭で全学年が学習内容を共有する場を設けることができた。また、海洋サミットでは司会進行や高校生との交流も増え、より深い学習内容に触れることができ生徒にとって、とてもいい刺激になった。全体的に感染症対策を前年度以上に徹底し、昨年できなかった活動を大幅に増やすことができ、昨年以上に実りの多い学習を全学年が行うことができた。

#### (5) 成果と課題

「自分たちが住む町の良さを知り、それを発信する」ことを学習の根幹として1年間取り組んできた。それにより、大野地区の産業や特性を今まで以上に深く学習することができた。ストーリーマップを軸に行う海洋学習は今回が初めてであった。ストーリーマップの活用により、昨年できなかったことや今まで行えずにいた活動を行うことができた。しかし一方で、コロナ対策等による活動制限により、4月初旬からのスタートとはいかず、ストーリーマップの流れを変更したため学習活動を後半に詰め込んでしまったことは来年度への課題である。

#### 【活動中の写真 NO, 1】

学校名	洋野町立大野中学校
タイトル	1 学年 震災学習・産業体験学習
コメント	令和4年度1学期の学習の様子である。洋野町種市で行った浜清掃の様子である。また、右の写真は大野地区産業体験にて南食品で職業体験をする生徒の様子である。



#### 【活動中の写真 NO, 2】

学校名	洋野町立大野中学校
タイトル	2 学年 海洋学習
コメント	令和3年度1学期の学習の様子である。 左の写真は有家海岸周辺で種市層を観察し、化石掘削を行ったものである。また、右の写真は地域比較のため、葛巻町に訪問し、町の職員から講演をしていただいているところである。



#### 【活動中の写真 NO, 3】

学校名	洋野町立大野中学校
タイトル	3 学年 大野フィールドワーク・模擬葬儀
コメント	大野地区の商店街や各種施設を回り、そこで働く方々の仕事内容や勤労観について学習した。また、模擬葬儀を通して死生観について学習した。

